



平成 25 年 9 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ  
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一  
(コード番号: 6264 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久  
(TEL. 0996-64-2900)

### 平成 25 年 8 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成25年8月度月次受注残高情報を開示いたします。

#### 記

#### 1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
F P D分野	48	47.3%	▲14.3%	▲44.7%
半導体分野	53	52.2%	16.7%	111.3%
その他	0	0.5%	▲5.8%	▲96.4%
合計	101	100.0%	▲0.4%	▲19.3%

#### 2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H24.9月	10月	11月	12月	H25.1月	2月
F P D分野	162	249	207	183	144	132
半導体分野	25	31	32	32	33	37
その他	12	13	13	12	18	16
合計	200	294	253	227	196	186

区分	3月	4月	5月	6月	7月	8月
F P D分野	139	91	51	49	56	48
半導体分野	36	46	47	46	45	53
その他	1	0	2	0	0	0
合計	177	138	101	96	102	101

### 3. 月次受注残高の概況

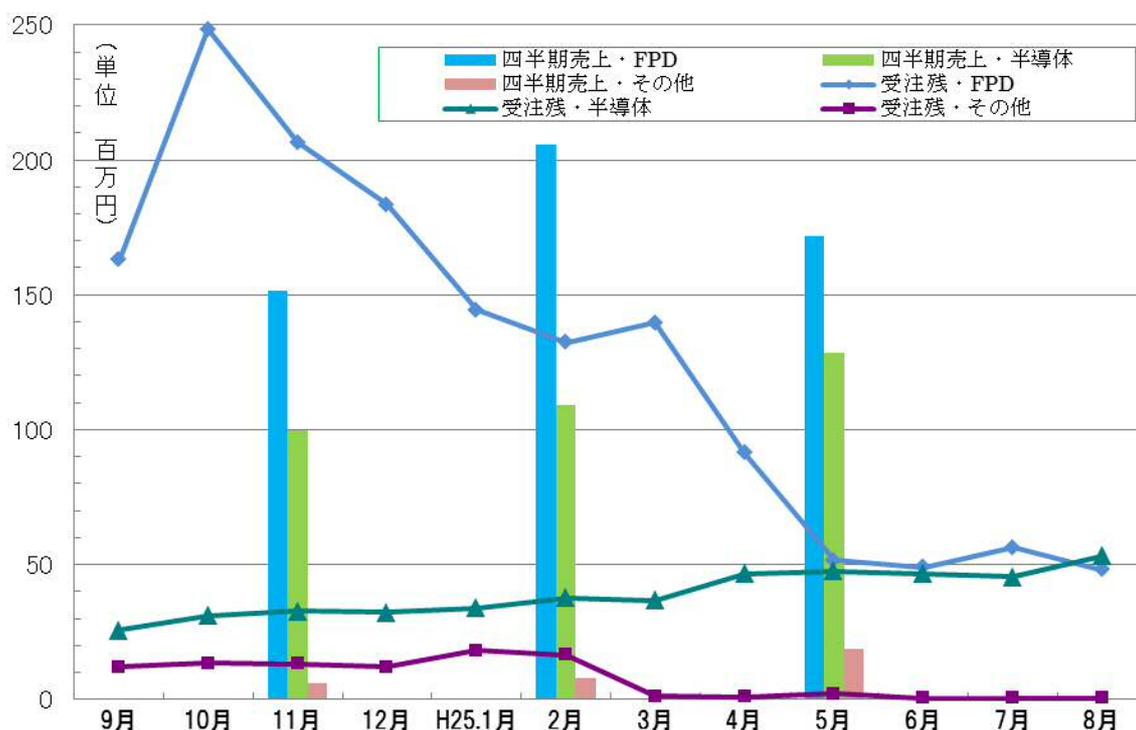
平成25年8月末の受注残高は、FPD分野においては、受注は改善傾向ながらも、出荷検収も順調に進んだことから、対前月増減率で14.3%減、対前年同月増減率では44.7%減の48百万円となりました。半導体分野においては、受注・出荷検収ともに増加し、対前月増減率で16.7%増、対前年同月増減率では111.3%増の53百万円となりました。一方、太陽電池分野を含むその他分野においては大きな動きはありませんでした。これらの結果、平成25年8月末の受注残高は、対前月増減率0.4%減、対前年同月増減率19.3%減の101百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、FPD分野では、受注が底ばいで推移しておりますが、来年に向けて中国向けなどの設備投資計画が出始めている状況です。そのような背景により、今年の秋口までは少数の散発的な受注状況が続いた後に年末にかけて改善傾向であると見込んでおります。半導体分野では、受注品種と数量ともに増加傾向であることから、受注高及び売上高は増加する見込みです。当社は、この半導体分野の拡大に向けてマシニングセンタ2台の導入を決定しております。詳しくは平成25年7月22日及び9月2日に開示いたしました「固定資産の取得に関するお知らせ」をご参照ください。また、その他分野では、一時的に余力が出る自社大型設備の活用に向けて積極的な営業活動を続けております。

全般的には、市場環境に改善傾向がみえております。そのようななかでも、協力企業との取引拡大など生産流動化を進め、市場環境の変動に影響されにくい構造改革に取り組んでおります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短い当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。